令和 4 年度 推薦入学試験 募集要項



学校法人 川島学園 鹿 児 島 実 業 高 等 学 校

令和 4 年度 推薦入学試験 募集要項

1. 趣 旨

活力があり、多様な個性・能力を持つ生徒を広く募集する。

2. 募集学科

学 科	募集定員
文 理 科	60 名
普通科	120名
総合学科	270 名

3. 募集人員

各学科とも募集定員の20%程度。

4. 出願資格

出願資格は、次の(1)~(3)の条件をすべて満たしている者。

- (1)令和4年3月に中学校又はこれに準ずる学校を卒業見込みで、学校長が推薦する者。
- (2) 合格したら入学を確約できる者。
- (3) 受験する学科の条件をすべて満たしている者。

(3) ×	験する学科の条件をすべて満たしている者。	
	試験方式 A方式	試験方式 B方式
	作文・面接型/プレゼンテーション型	作文・面接型/プレゼンテーション型
学園	入学金:全額免除	入学金:半額免除
奨学生	授業料:高等学校等就学支援金を除く全額免除	授業料:免除なし
	文理コース	
文	①第1・2学年および第3学年2学期までの	
	5 教科の評定平均値が 4.6 以上 である者。	
理	②人物が優秀である者。	
科	③入学後の勉学並びに将来に対して、明確な	
	目的意識を持っている者。	
	選抜コース	
	①第1・2学年および第3学年2学期までの	
	5 教科の評定平均値が 4.0 以上である者。	
	②人物が優秀である者。	
普	③入学後の勉学並びに将来に対して、明確な	
通	目的意識を持っている者。	
ш	キャリアデザインコース	キャリアデザインコース
科	①第1・2学年および第3学年2学期までの	①第3学年における、2学期までの9教科の評定
	5 教科の評定平均値が 3.8 以上である者。	平均値が 3.0 以上である者。
	②人物が優秀である者。	②入学後の高校生活に対して、明確な目的意識を
	③入学後の勉学並びに将来に対して、明確な	持っている者。
	目的意識を持っている者。	
	①第3学年における、2学期までの5教科の	①第3学年における、2学期までの9教科の評定
総	評定平均値が 3.8 以上である者。	平均値が 3.0 以上である者。
合	②人物が優秀である者。	②入学後の高校生活に対して、明確な目的意識を
	③入学後の勉学並びに将来に対して、明確な	持っている者。
学	目的意識を持っている者。	③生活態度が信頼できる生徒であり、欠席が中学
科		入学以降、第3学年2学期まで10日以内である者。
		(特別な事情を除く。)

- ※ 5教科とは国語・社会・数学・理科・外国語(英語)。
- ※ 学園奨学生について、詳しくは p.4 を参照。

5. 選抜方法

TV_1	= 1	<u> </u>	
形式	試験方式 A方式		
学科	作文・面接型	プレゼンテーション型	
文理科	作文(読解力を問う内容) 面接(数学・英語の口頭試問を含む)	プレゼンテーション 質疑応答(面接を含む)	
# \\ T.I.	選抜コース 作文(読解力を問う内容) 面接	選抜コース プレゼンテーション 質疑応答(面接を含む)	
普通科	キャリアデザインコース作文(読解力を問う内容)面接	キャリアデザインコース プレゼンテーション 質疑応答(面接を含む)	
総合学科	作文(読解力を問う内容) 面接	プレゼンテーション 質疑応答(面接を含む)	

形式	試験方式 B方式		
学科	作文・面接型	プレゼンテーション型	
普通科	キャリアデザインコース 作文 面接	キャリアデザインコース プレゼンテーション 質疑応答(面接を含む)	
総合学科	作文 面接	プレゼンテーション 質疑応答 (面接を含む)	

《プレゼンテーションについて》

- (1) 文理科・普通科 (選) はア・イから、普通科 (キャ)・総合学科はア~ウから1つ選択 発表時間10分程度、質疑応答(面接を含む)10分程度
- ア 社会科学的領域に関すること(夏休みの自由研究等可)
 - ・内容に沿ったタイトルをつける。
 - ・個人、地域、社会の役割等に触れた上で、今後についての展望を示す。
- イ 自然科学的領域に関すること(夏休みの自由研究等可)
 - ・内容に沿ったタイトルをつける。
 - ・実験または観察に基づいたデータを活用する。
- ウ 自分が頑張ってきたこと
 - 内容に沿ったタイトルをつける。
 - ・頑張ってきた内容、頑張った結果何を得たか、得たことを今後どのように生かしていくかを具体 的に示す。
- (2) 資料の作成にあたって形式は問わない (ポスター (大きさは自由) やスケッチブック等も可)。ただし、データで作成する場合 OS は Windows とする。また、スライドを作成する場合パワーポイントまたは PDF とする。
- (3) プレゼンテーションの資料は出願時に提出すること。データで作成した場合メディア (USB、CD-R、DVD-R等) で提出すること。メールでの提出は受け付けない。
- (4) プレゼンテーションは、提出した資料を基に行うこと。試験当日持参した資料は使用できない。
- (5) 試験会場にはパソコン、プロジェクターを準備する。その他必要なものがあれば事前に連絡すること。
- (6)提出後の資料の訂正等は、受け付けない。
- (7)提出された資料は、試験終了後受験生に返却する。

6. 出願期間

令和4年1月5日(水)~1月11日(火)(ただし、土曜日、日曜日、祝日の受付業務はいたしません。) ※受付時間 月~金曜日 9時~16時30分

7. 出願先

〒891-0180 鹿児島市五ヶ別府町 3591番 3 TEL 099-286-1313 FAX 099-281-0531 鹿児島実業高等学校 事務室

8. 出願手続

下記の書類を出身中学校でまとめて提出してください。(郵送の場合は書留でお願いします。)

- ① 推薦入学願書(本人記入)
- ② 推薦書(中学校記入) ※本校及び鹿児島県私立中学高等学校協会のホームページからダウンロードできます。
- ③ 検定料 10,000円
- ※郵便振り込みの場合は本校指定用紙(振替払込受付証明書付)を使用し、「振替払込受付証明書」を 出願書類に添えてください。
 - ④ プレゼンテーション資料 ※プレゼンテーション型受験生のみ提出してください。

9. 試験日程

- (1)試験日 令和4年1月17日(月)
- (2)試験会場 鹿児島実業高等学校
- (3)日 程

9:00	集合	
9:00 ~ 9:10	学校長あいさつ	、日程説明
9:20 ~ 10:20	作文	70 1 40 1 7 1 1
10:30 ~	面 接	プ゜レセ゛ンテーション

(4)携 行 品 受験票・筆記用具 (上履きは必要ありません)

10. 合格発表

令和4年1月19日(水) 出身中学校長を通じて発表します。(ホームページ等での発表はいたしません。) ※転科合格・転コース合格はありません。

※選考の結果、不合格となった場合、1月21日(金)までに、中学校長を経由して申し出れば1月27日(木)の一般入学試験を受験できます。この場合あらためて「願書及び検定料」を提出する必要はありません。

11. 入学手続

令和4年1月20日(木)~28日(金) 9時~16時30分(ただし、22日(土)、23日(日)、27日(木)を除く。) A方式 合格書を持参のうえ、誓約書・令和3年度市町村民税県民税所得額課税額証明書(両親分) を提出してください。

B方式 合格書を持参のうえ、入学金半額(50,000円)・誓約書・令和3年度市町村民税県民税所得額 課税額 証明書(両親分)を提出してください。

納付金及び学園奨学生制度について

1. 納付金 (月額)

令和4年度

授業料		45, 100 円
	生徒会費	500 円
諸費	PTA会費	400 円
泊 貫	体育後援会費	3,000 円
	冷暖房費	1,400 円
月額		50,400 円

2. 学園奨学生(推薦入学試験 学業奨学生)

子图哭子生	(推廣八子訊號 子耒哭子生)			
学科名	コース名	対 象	入学金	授業料
文 理 科	文理コース	合格者	全額免除	高等学校等就学支援金を 除く全額免除
	選抜コース	合格者	全額免除	高等学校等就学支援金を 除く全額免除
普通科	キャリア	A方式 合格者	全額免除	高等学校等就学支援金を 除く全額免除
	デザインコース	B方式 合格者	半額免除	免除なし
総合学科	W. 61	A方式 合格者	全額免除	高等学校等就学支援金を 除く全額免除
松口子件		B 方式 合格者	半額免除	免除なし
全学科	兄姉が本校に在籍する 生徒 ※1 (兄姉が卒業するまで)		半額免除	高等学校等就学支援金を 除き最大 22,550 円免除
共 通	部活動奨学生		学園の部活動奨学生制度が別途あります。 詳細は本校部活動顧問より説明を受けてくた	

^{※1} 続柄が証明できる書類(住民票謄本など)が必要です。なお、学業および部活動奨学生との併用 はできません。

3. 高等学校等就学支援金 (令和3年度 実績)

国から国公私立を問わず、高等学校等の授業料の支援として「市町村民税の課税標準額×6%-市町村民税の調整控除の額」が304,200円(年収910万円程度)未満の世帯に「就学支援金」が支給されます。

「就学支援金」を受け取るには、課税証明書(市町村民税の課税標準額と市町村民税の調整控除の額が記載されているもの)とマイナンバーの提出が必要です。

令和2年7月分以降(新しい判定基準)

○次の計算式(両親2人分の合計額)により判定

【計算式】 市町村民税の課税標準額×6%-市町村民税の調整控除の額

(154,500 円以上)

< 154,500 円

(上記による算出額) < 304,200円

(上記による算出額)

支給額: 118,800円/年(月額 9,900円)

支給額:最大396,000円/年(月額33,000円)

[授業料納付例]

	授業料	45,	100
納付	高等学校等就学支援金 ※2	▲ 9,900	▲ 33,000
金	諸 費		5, 300
	月額負担金	40, 500	17, 400

※2 世帯収入 910 万円以上(目安)の場合、所得制限により支給対象外となります。 世帯収入 590 万円以上 910 万円未満(目安)の場合、9,900 円が支給されます。 世帯収入 590 万円未満(目安)の場合、33,000 円が支給されます。

4. 学園奨学生の授業料全額免除について

高等学校等就学支援金制度と学園奨学生学費免除制度の併用により授業料の納付額は0円となります。 なお、1年分の諸費63,600円(5,300円/月×12ヶ月分)を4月に一括納入していただきます。

5. 鹿児島県「私立高等学校入学金及び授業料軽減補助制度」 (令和3年度 実績)

授業料負担者が県内に居住し、下記の対象区分に該当する場合、就学支援金を充当後の授業料残金がさら に軽減されます。申請手続きは6月以降になります。

	対象区分	軽減額
	1 道府県民税・市町村民税所得割が非課税の方	
	2 道府県民税・市町村民税所得割が均等割のみの方	月額 上限 4,950円
授業料	3 児童養護施設等に入所している生徒の授業料負担者である方	
	4 生活保護世帯	月額 上限 9, 900 円
	5 家計急変世帯	月領 上限 9,900 円
入学金	入学金を支払った保護者が、上記1~4に該当する場合	年額 5,650円

6. 鹿児島県「私立高等学校等奨学給付金」 (令和3年度 実績)

対象は、保護者が県内に在住し、生徒が高等学校等就学支援金の受給者で、生活保護世帯または保護者等全員の道府県民税・市町村民税所得割の合算額が非課税(0円)である世帯です。(保護者が県外在住の場合、在住する都道府県にお問い合わせください。)世帯区分に応じて、年額52,600円、129,600円、150,000円が支給されます。※授業料全額免除の場合でも対象となります。

7. 各種奨学金制度 (令和3年度 実績)

鹿児島県育英財団	自宅通学生 月額 30,000円
(鹿児島県内のみ)	自宅外通学生 月額 35,000円
あしなが育英会	月額 50,000円(貸与30,000円・給付20,000円)
交通遺児育英会	月額 40,000円、30,000円、20,000円から選択
その他奨学会	各都道府県奨学制度など